

報道各位

2013年5月27日

株式会社インプレスR&D

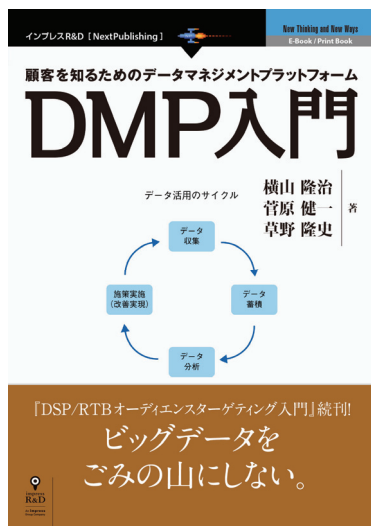
<http://www.impressRD.jp/>

データ中心のマーケティングを実現する DMP 初の解説書
**『顧客を知るためのデータマネジメントプラットフォーム
DMP 入門』** 発刊

EPUB とプリント・オンデマンドによる NextPublishing メソッドの新刊

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、次世代型出版メソッド「NextPublishing」を使った新刊『顧客を知るためのデータマネジメントプラットフォーム DMP 入門』（著者：横山 隆治、菅原 健一、草野 隆史 著）を発刊いたしました。

『顧客を知るためのデータマネジメントプラットフォーム DMP入門』



著者：横山 隆治、菅原 健一、草野 隆史

小売希望価格：印刷書籍版 2,520 円(税込)／電子書籍版 1,680 円(税込)

印刷書籍版仕様：A5 判／モノクロ／本文 182 ページ

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

ISBN：978-4-8443-9584-3

発行：インプレス R&D

発売：インプレスコミュニケーションズ

＜＜発行主旨＞＞

広告・マーケティングの分野で注目されている DMP (データマネジメントプラットフォーム)

は、顧客の購買履歴からウェブのアクセス履歴、ソーシャルメディアの情報、そして見込み客の広告反応といった多様なデータを統合し、セグメント化や分析を行い、最適なマーケティング施策を実施する基盤となるものです。ビッグデータの波が到来し、企業はさまざまなデータを収集し、それをどのように分析してビジネスの改善につなげるのかが命題となっていますが、本書はそのデータ活用のサイクルを構築するうえで欠かせない DMP の活用を解説した初めての本です。

<<内容紹介>>

本書は 2012 年に発刊した『DSP/RTP オーディエンスターゲティング入門』（著者：横山 隆治、菅原 健一、煤田 良輝）の続編と位置づけられます。DMP とは何か、基本を説明したうえで、その活用法を広告・メディア・広告主（企業）の視点で解説し、データ分析の軸と施策についても例示しています。さらに、DMP をきっかけとして今後データ中心のマーケティングへと変革していくことの重要性と、その際の人材像や組織改革についても解説しています。ビッグデータ時代にマーケティングがどのように変わっていくのか、今後の方向を展望できる内容となっています。

<<目次>>

- 第 1 章 DMP とは何か
- 第 2 章 DMP の代表的なプレイヤー
- 第 3 章 DMP 活用の視点
- 第 4 章 広告主のデータ活用ステップ
- 第 5 章 プライベート DMP に向けた企業の課題
- 第 6 章 DMP 時代の組織と人材
- 第 7 章 DMP の活用事例と業界展望
- 付録 海外の DMP 動向

<<著者紹介>>

横山 隆治（よこやま りゅうじ）

1982 年青山学院大学文学部英米文学科卒。（株）旭通信社入社後、ビール、飲料、食品などのマス広告ブランドを多数担当。96 年 DAC 設立に参画。DAC 代表取締役副社長を経て、2006 年（株）ADK インタラクティブ代表取締役社長。現在株式会社デジタルインテリジェンス代表取締役。ネット広告黎明期からその理論化、体系化に努める。著書『インターネット広告革命』『次世代広告コミュニケーション』『トリプルメディアマーケティング』ほか多数。

菅原 健一（すがわら けんいち）

（株）スケールアウト取締役 CMO。モバイルインターネット黎明期に携帯コンテンツ制作会社の立ち上げに参画。その後、株式会社ヴィクシアで海外マーケティングサービスの日本市場導入や SEM、メールマーケティング事業に携わり、2013 年より現職。現職では DSP/DMP / 第三者配信 / タグマネジメントなどを統合した ScaleOut Ad Platform のマーケティングを担当。代理店と共にブランド各社に戦略構築・広告配信プラットフォームの提供を実施。

草野 隆史（くさの たかふみ）

（株）ブレインパッド 代表取締役社長。来たるべくビッグデータ時代を予見し、大容量データ分析技術をコアに、分析業務の受託から、分析環境の構築、サイトやメールの最適化ツールの開発提供まで、マーケティング領域における企業内データの利活用を総合支援する株式会社ブレインパッドを 2004 年に創業し、2011 年東証マザーズ市場上場。サイトのパーソナライズからメール配信や広告配信連携まで、レスポンスマーケティングを実現する、プライベート DMP 環境「Rtoaster」を提供している。

<<販売ストア>>

印刷書籍：

Amazon.co.jp：<http://www.amazon.co.jp/gp/product/484439584X/>

三省堂書店オンデマンド：<http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/ebm-impress034/>

紀伊國屋書店（新宿本店、新宿南店）

電子書籍：

Amazon Kindle ストア：<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B00CTD3ILO/>

楽天 kobo イーブックストア：<http://rakuten.kobobooks.com/>

Apple iBookstore：<http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

インプレス R&D libura PRO（ライブラプロ）：<https://libura-pro.com/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※一般書店では販売しておりません。

【NextPublishing とは】

従来型の出版モデルでは経済性の観点からむずかしかった専門領域の出版を、電子書籍とプリント・オンデマンド（POD）技術を利用することで実現した新時代の出版メソッドです。この方式により、これまで世に出ていなかった専門性の高い知識の出版を目指します。

【株式会社インプレス R&D】<http://www.impressRD.jp/>

インプレス R&D は、NextPublishing メソッドを活用した次世代型出版事業を推進する企業です。

【インプレスグループ】<http://impress.jp/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：関本彰大、証券コード：東証 1 部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ＋サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

TEL 03-5275-1087

電子メール：np-info@impress.co.jp